

東海地域 3 県 1 市合同講演会(三重県・岐阜県・愛知県・名古屋市)

「東海地域における金属素形材産業の競争力強化を目指して」

日時：平成31年3月7日(木) 13時15分～16時50分【受付 12:40～】

場所：名古屋市工業研究所 管理棟 3 階 第 1 会議室 (名古屋市熱田区六番三丁目 4 番 41 号)

定員：90名 参加費：無料

主催：東海地域公設試連携検討会 (三重県、岐阜県、愛知県、名古屋市)

共催：経済産業省中部経済産業局

内容：

1. 開会

2. 挨拶

三重県工業研究所 所長 村上 和美

中部経済産業局地域経済部 産業技術課 課長 篠田 顕一 氏

3. 東海地域における公設試連携の取組紹介【13:20～13:30】

三重県工業研究所 研究管理監 藤川 貴朗

4. 講演

(1) 「AM工法・砂型3Dプリンタの試作から量産実用化」【13:30～14:20】

株式会社コイワイ 専務取締役 小岩井 修二 氏

3D積層砂型鋳造は「コイワイ」と言われるほど市場に浸透し、年間600種類以上に及ぶ試作鋳物の受注があります。各種3D装置と匠の技を融合(デジタル化)させることで試作～量産を実用化。従来の木型工法に比べて、製作期間を60～90%短縮、型製作を不要としています。木材、樹脂等の資源削減、保管費用、廃棄費用の削減につなげるなどの先行事例を解説します。



(2) 「素形材産業の競争力強化に向けた課題と方策」【14:20～15:00】

経済産業省 製造産業局 素形材産業室 室長 岡本 繁樹 氏

我が国の素形材産業が直面する課題、経済産業省が提唱する Connected Industries、2013年度の「超精密三次元造形システム技術開発プロジェクト」から始まった一連の3Dプリンタプロジェクト、素形材産業の競争力強化に関連する国の施策等について解説します。



(3) 「金属3Dプリンタによる技術開発の現状と普及」【15:10～16:00】

近畿大学 次世代基盤技術研究所 教授 京極 秀樹 氏

高性能レーザを用いた金属3Dプリンタの開発とこれによる三次元複雑形状の構造を有する新機能材料の開発に取り組んでいます。特に、経済産業省の次世代型産業用3Dプリンタ技術開発プロジェクトにおけるレーザ積層造形技術開発や企業との共同研究を実施しています。金属3Dプリンタの現状と今後の展開、海外の事例などについても解説します。



5. パネルディスカッション【16:05～16:50】

テーマ：3Dプリンタによる金属素形材製造の将来像

モデレーター：国立研究開発法人産業技術総合研究所

製造技術研究部門 総括研究主幹 岡根 利光 氏

パネラー：・株式会社コイワイ 専務取締役 小岩井 修二 氏

・近畿大学 次世代基盤技術研究所 教授 京極 秀樹 氏

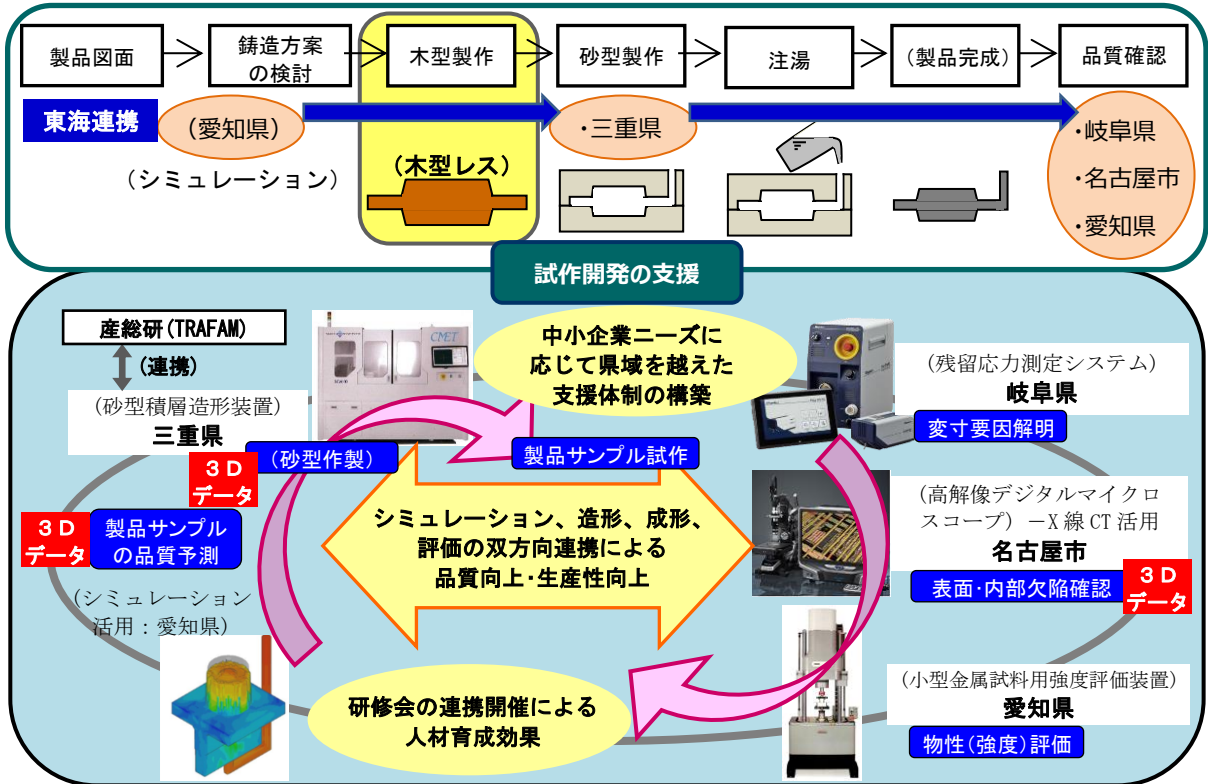


6. 閉会【16:50】



金属素形材の生産性向上に向けた「デジタルものづくり」協創基盤整備事業

東海地域公設試連携検討会では、経済産業省「H29 補正：地域における中小企業の生産性向上のための共同基盤事業」において、金属素形材の生産性向上に向けた上記の事業を平成 30 年度から進めています。本事業により、三重・岐阜・愛知・名古屋の 3 県 1 市の工業系公設試に機器を整備し、各公設試が連携して地域企業の試作開発を支援します。



三重県工業研究所 企画調整課 辻・村山 宛て

F A X (059-234-3982) 、E-mail (kougi@pref.mie.jp)

東海 3 県 1 市合同講演会 参加申込書

申込締切 3 月 4 日 (月)

企業名 (団体名)			
所在地	〒		
所属・役職			
氏名			
窓口担当者 氏名			
(同) 電話番号			
(同) E-mail アドレス	@	行事案内の希望有無※	希望：□有 □無

※記入情報は三重県工業研究所からの行事の案内・連絡以外に使用いたしません。

■参加申込方法：

上記の参加申込書を F A X 又はメールでお送りください。

申込締切 平成 3 1 年 3 月 4 日 (月)

※定員になり次第、締切とさせていただきます

■申込先・問合せ先： 三重県工業研究所 企画調整課 辻・村山

〒514-0819 三重県津市高茶屋五丁目 5 番 45 号

電話：059-234-4037 FAX：059-234-3982

E-mail：kougi@pref.mie.jp

※場所：名古屋市工業研究所 (管理棟 3 階)
地下鉄名港線「六番町」下車 (3 番出口) すぐ

◆会場アクセス◆

